

①七達蛇田線 踏切での渋滞の緩和に

石巻線・石巻線・市道を立体交差することで南北方向の混雑が緩和します。現在、橋脚工事を進めています。



②南北間道路 拡幅工事が進む

石巻駅をさんだ南北間は道路を拡幅し一方通行から相互通行になることでアクセスが向上します。

③国道398号石巻バイパス(大瓜工区) 昨年11月に開通

市内を通過する車が、開通したバイパスを利用することで市街地の混雑が緩和します。

④渡波稲井線 稲井跨線橋除く全路線で工事が進行

渡波地区から石巻赤十字病院や石巻女川ICへのアクセスが向上するほか、災害時の緊急輸送路の役割を担います。

特集 道路

災害に強いまちづくり

開通・部分供用など道路整備が進む



市街地復興事業 情報紙

リバイブ

いしのまき

石巻市街地にお住まいの皆さまに復興事業の情報を届けるため2016年9月15日に創刊しました。

Vol.10 2月号

2019年2月15日発行

発行：石巻市街地復興工事調整会議事務局
(国交省北上川下流河川事務所・宮城県東部土木事務所・石巻市)

連絡先：石巻市復興事業部基盤整備課
☎0225-95-1111 (内線) 5517・5518

⑩釜大街道線 路線の25%を供用

3.6kmのうち合計0.9kmを供用しています。釜大街道地区の生活道路の混雑が緩和します。

⑨門脇流留線(門脇工区) 工区の40%で工事が進行

門脇工区5.3kmのうち2.2kmで工事を進めています。

⑧南光湊線 西側は完成

門脇地区の西側が完成。区画整理地内の幹線道路と接続しています。現在は東側を施工しています。

⑦門脇流留線(魚町工区) 工区の65%を供用

日和大橋から東側の魚町工区2.6kmのうち合計1.7kmを供用しています。

⑥流留真野沢田線 屈曲部を通らず沿岸部と内陸部を結び

鳥揚街道踏切付近の屈曲部

幅員10m

万石浦駅北側の道路新設で沿岸部と内陸部のアクセスが向上します。

災害に強いまちづくりの一環として道路整備を進め、国道398号石巻バイパス(大瓜工区)、門脇流留線(魚町工区)などで、開通や部分供用を行っています。また、整備を通じ混雑緩和やアクセス向上が実現してきています。また、整備を進め、現在の道路整備状況などについてお知らせします。

出典：位置図は空中写真データ(国土地理院)(http://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1)をもとに株式会社ドーン作成